

平成 28 年度 第 1 回 しなの鉄道活性化協議会 議事概要

日時 平成 28 年 5 月 27 日 (金)

13 時 40 分～14 時 30 分

場所 しなの鉄道本社 第一会議室

1 開 会

会議成立の報告 (事務局)

委員 26 名中 16 名が出席。出席者が過半数を超えており会議が成立していることを報告。
(協議会規約第 6 条第 2 項)

2 あいさつ

(しなの鉄道活性化協議会会長)

皆様、お世話様でございます。当協議会会長を務めさせていただいております、しなの鉄道(株)専務取締役でございます。本日はお忙しい中、皆様お集まりいただきありがとうございます。平素は当社の鉄道事業の運営に関しまして様々な面で、財政的な援助も含めて、大変ご支援いただいておりますことこの場をお借りして御礼申し上げます。

5 月ということで平成 27 年度の決算が今月末に取締役会で報告しまして、来月 6 月中旬の株主総会で最終報告いたしますけれども、若干の報告をさせていただきたいと思っております。ご案内のように、当社にとって「第 2 の開業」と位置付けておりますが、昨年 3 月に北しなの線が開業し一年が過ぎました。しなの鉄道線と北しなの線の 2 路線で通年運行した初めての年度となりました。

輸送の面では、架線凍結とか落雷による輸送障害もありました。また、北しなの線においては冬の雪が心配されましたけれども、天候に恵まれたこともあり、安定した輸送確保ができたと振り返りをしております。

営業面では、善光寺の御開帳、北陸新幹線の金沢延伸、また今年に入ってから NHK 大河ドラマ「真田丸」も放映されたことなどが追い風となり、長野県にお越しいただくお客様が増えて、当社もそれらの恩恵にあずかり旅客収入も好調でございました。それから「ろくもん」でございますが、おかげさまで非常に好調な状態で推移しておるところでございます。また、軽井沢-小諸間の増便や、イベントの際の臨時列車もございます。特に「ろくもん」につきましては、本日お手元にも配布させていただきましたパンフレットもございますが、この 7 月から 12 月までクルーズトレインという北しなの線を含めた回遊型の広域を巡る観光も行ってまいります。

これらのこともあり、しなの鉄道線では利用者数 1,000 万人以上を確保したという状況でございます。北しなの線は目標 400 万人だったのですが、450 万人くらいは確保したということで、両線ともに旅客が好調だったと捉えております。

設備面では、皆様方の補助もいただきながら、電柱や枕木の交換ですとか、またバリアフリーの関係では、今年は屋代駅のエレベーター工事が始まります。小諸駅では詳細設計をしまして、来年工事が始まる予定でございます。鉄道事業の工事は、夜間工事をしなくてはならない場面や混雑時もありますので、ご迷惑をおかけすることもございますが何分ご協力いただきたいと思います。

本日の協議会でございますが、当協議会の関係法令が改正されたことに伴う協議会規約の改正の件と、平成 27 年度の事業報告・決算報告、更には平成 28 年度の事業計画と予算案についてご審議いただくということでございますので、活発なご議論をいただきまして、ご意見ご提案を賜りたいと思います。よろしく願いいたします。

(しなの鉄道活性化協議会副会長)

皆さんこんにちは。ただ今ご紹介いただきました、上田市政策企画部でございます。この 4 月からお世話になっております。よろしく願いいたします。

会長の方からも、しなの鉄道の利用客が増えたという話の中で「真田丸」効果が御開帳とともにあったという話がございました。ご案内のように NHK の大河ドラマは視聴率が良いということもありまして、上田市で開催しておりますドラマ館も非常に好調でございます。先日の段階で 30 万 7,000 人ということですが、今月で 31 万人を超えると思われまます。目標 50 万人ということでやっておりますが、達成できるかなという気持ちもしております。こういった集客増につきましては、しなの鉄道さんをはじめとして、上田電鉄さん、JR さんともタイアップいたしまして、特別きっぷ、フリーきっぷなどをお持ちいただくとドラマ館の入場料が割引といったことで、お互いに利用客・入場客が増加するといった取り組みをさせていただいております。それらの積み重ねで 30 万人を超えるといったことになっております。これが景気全体の観光振興、地域振興につながる、大変ありがたいと思っております。

今後とも当協議会の活動も含めまして、是非ともご協力をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

3 協議事項 (議長：会長 協議会規約第 6 条第 1 項)

(1) しなの鉄道活性化協議会規約の一部変更について

事務局から「資料 1」を説明。

(異議なし、原案のとおり承認)

(2) 平成 27 年度しなの鉄道活性化協議会事業報告について

(3) 平成 27 年度しなの鉄道活性化協議会決算について

事務局から「資料 2」及び「資料 3」を一括説明。

監査報告：監査委員による出納監査結果を報告。

(異議なし、一括して承認)

(4) 平成 28 年度しなの鉄道活性化協議会事業計画（案）について

(5) 平成 28 年度しなの鉄道活性化協議会予算（案）について

事務局から「資料 4」及び「資料 5」を一括説明

（異議なし、一括して承認）

(6) その他

・観光列車「ろくもん」クルーズトレインについて

事務局から説明。

<議 長>

「ろくもん」については非常に好調ですけれども、現在は観光列車ブームでございまして、商品を変えていかないとすぐあきられてしまうということもありますので、出来るだけ毎年商品を考え出してやっていこうということです。今回は宿泊のついたコースで設定をしましたが、非常に高い値段ではありますがチャレンジしていきたいと考えています。9 月までとなっておりますが、予定では上期、下期で旅行商品を発表しますので、下期も 12 月までは行う予定でございます。

（質問・意見等特になし）

<議 長>

北陸信越運輸局の鉄道部計画課長様からコメントいただければと思います。よろしくをお願いします。

ア. 北陸信越運輸局鉄道部でございます。協議会の皆様には当協議会で確認いただいた計画事業等を、率先して後押し、推進していただいて集客、利用客増進に多大なるご貢献をしていただき感謝申し上げます。また、私ども国の補助メニューに係わる生活交通改善計画の策定につきましてもご理解ご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

皆様におかれましては既にご承知のことと思いますが、今年度から国の補助が大きく変更となりました。昨年度までは一つの補助金で対応させていただいたのですが、今年度からは整備事業に三つの補助金で対応する内容に大きく変わりました。今まさに手続きをしていただいている途中でございます。生活交通改善計画について協議の変更などもあろうかと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

あと、議事の中でご説明いただきました駅バリアフリー化のエレベーター工事 2 駅については鉄道事業者、沿線自治体のご要望等も当然あるわけでございますけれども、国としてもバリアフリー化を進めていくという施策に基づいた内容となっております。

推進していただいていることについてもお礼を申し上げます。

4 閉 会

以 上